4 子機を準備する

□ 1 子機にバッテリーをセットする

注意

- ●バッテリーを覆っている白色のビニールカバーは、はがさないでください。
- ●子機のバッテリーは消耗品です。充電が完了しても使える時間が短くなったときは交換してください。使用のしかたにもよりますが、交換時期の目安は約1年です。バッテリーはお買い上げの販売店またはご注文シート（取扱説明書☞108ページ）でお求めください。

①下図の向きにコネクタを差し込み、バッテリーをセットする

②バッテリーカバーを閉める

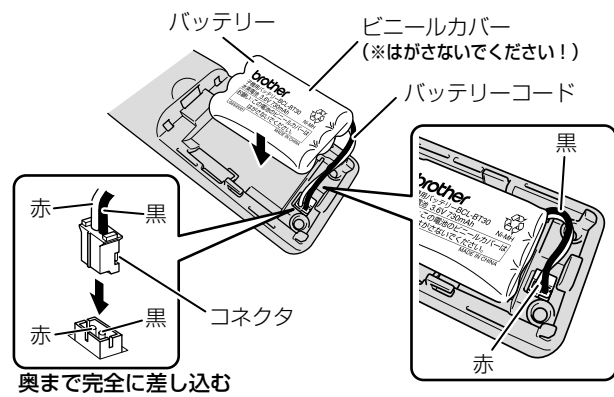
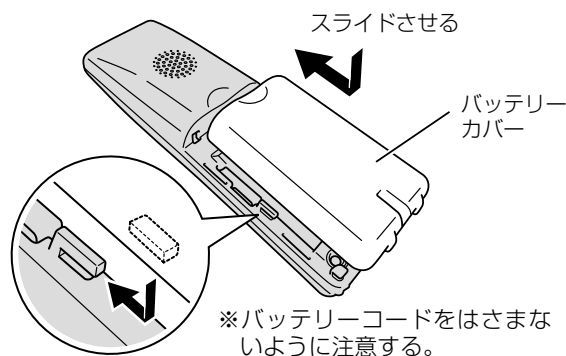
□ 2 子機を充電する

注意

- ●初めてお使いいただくときは、**必ず12時間以上**充電してください。
- ●ACアダプタの電源を携帯電話の充電器と同じ電源からとらないでください。子機が正常に動作しない原因となります。
- ●子機を充電器にセットしないで長時間放置しておくとバッテリーが消耗して使用できなくなります。

①ACアダプタの電源プラグを充電器に差し込む

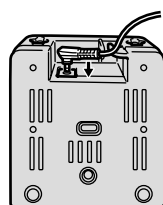
②ACアダプタをコンセントに差し込み、子機を充電器にセットする

※子機を使用していないときは、必ず充電器にセットしてください。

メモ

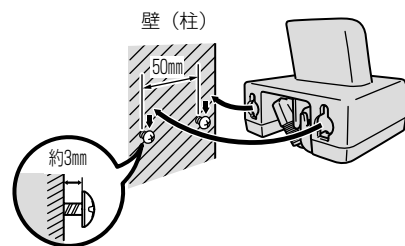
- ●充電器に子機をセットするとディスプレイに「ｼﾞｭｳﾃﾞﾝﾁｭｳ」と表示され、▥が点滅し充電ランプが点灯します。
- ●バッテリーの残量が極端に少なくなっているときは、充電器にセットしても「ｼﾞｭｳﾃﾞﾝﾁｭｳ」と表示されなかったり、充電ランプが点灯しないことがありますが、しばらく充電すると表示されます。
- ●充電が完了するとディスプレイに▥が点灯し「ｼﾞｭｳﾃﾞﾝﾁｭｳ」の表示と充電ランプが消灯します。
- ●充電器の端子が汚れていると、充電できなかったり子機が使用状態になることがあります。こまめに掃除してください。（取扱説明書☞69ページ）

□ 子機を壁に掛けて使用する

充電器は、市販されている木ネジ（2本）で壁や柱に取り付けて使用することができます。

①ACアダプタの電源プラグを充電器に差し込む

②市販されている木ネジ（2本）を壁や柱に差し込み、充電器を取り付ける

③ACアダプタをコンセントに差し込み、子機を充電器にセットする

※子機を使用していないときは、必ず充電器にセットする。

お願い

子機の設置、使用環境については取扱説明書☞8ページを参照してください。

かんたん設置ガイド

必ずお読みください!!

設置や設定についての詳細は、取扱説明書をお読みください。
掲載されているイラストは**FAX-310DL/310DW**を使用しています。

FAX-310DL/310DW
FAX-310TA

brother

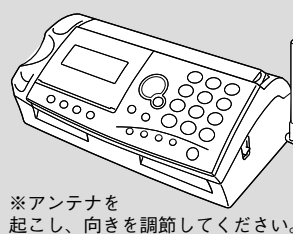
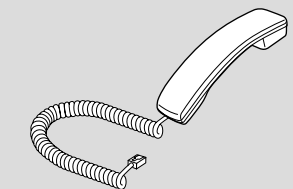
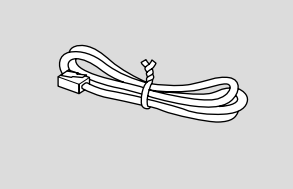
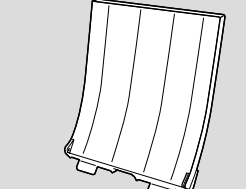
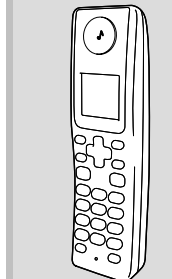
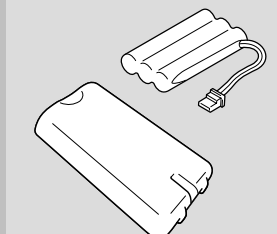
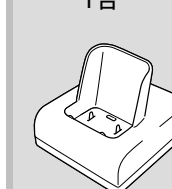
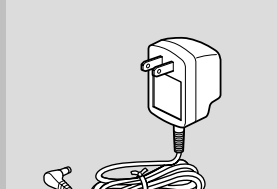
これから行う作業を確かめましょう。

1 付属品を確認する ▶ **2** 保護用紙を取り除く ▶ **3** 親機を準備する（接続する ▶ 設定する ▶ トレイ・記録紙をセットする）▶ **4** 子機を準備する（子機にバッテリーをセットする ▶ 子機を充電する）

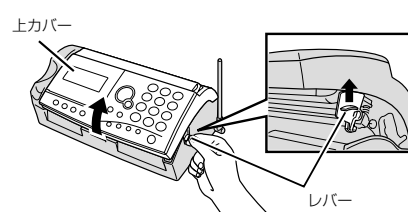
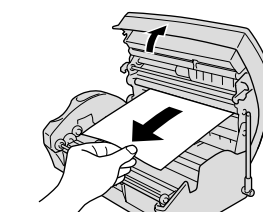
※ FAX-310DL/310DWのみ

! 確認したら、□ にチェックマークを入れましょう。

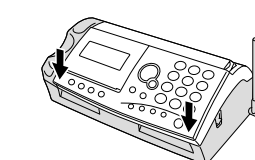
1 付属品を確認する

箱の中に次のものがそろっているか確認してください。万一不足しているものがあったり、取扱説明書に乱丁、落丁があったときは、「お客様相談窓口（コールセンター）：フリーダイヤル 0120-161-170」にご連絡ください。

2 保護用紙を取り除く

本機には、出荷時に内部を保護するための用紙がセットされています。
設置前に必ず取り除いてください。

①青いテープを取り、右側のレバーでカバーを開ける

②保護用紙を取り除く

③リボンカートリッジが正常にセットされているか確認する

（取扱説明書☞74ページ 手順8）

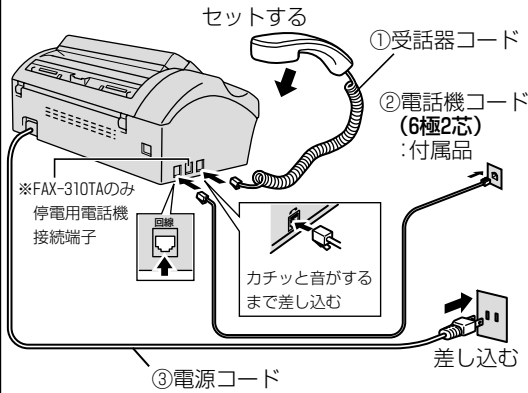
④上カバーの両端を押して確実に閉める

3 親機を準備する

□1 接続する

接続する

①受話器コードを接続する
②電話機コードを接続する
必ず受話器を親機にセットしてください。
③電源コードを接続する

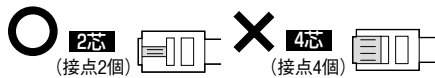
接続の順番を間違えると、設定が正しく行われないことがあります。

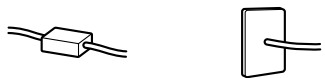
注意

●電源コードと電話機コードを一緒に束ねたり、携帯電話の充電器などと同じ電源からとらないでください。通話時に雑音が入ることがあります。

メモ

●電源コードを接続すると、音声ガイダンスが流れます。

●音声ガイダンスの音量は、音量ボタンで調整ができます。

●付属品の電話機コードをご使用にならない場合も、6極2芯の電話機コードをお使いください。6極4芯の電話機コードをご使用になると、通話中に雑音が入ったり、子機が誤鳴動することがあります。

●ご使用のパソコンにPHONE端子またはTEL端子がある場合は、一つの電話回線でパソコンと本機の両方を接続してお使いいただけます。接続のしかたは取扱説明書第1章「他の機器を接続して使う」を参照してください。

●電話コンセントがモジュラー式ではなく、直接配線式の場合は、別途工事が必要です。
ご利用の電話会社にお問い合わせください。

□2 「ケータイ通話お得サービス」※を利用する

サービスを利用する／しないを設定する

①利用する場合は 1 または ○(1) を押す
➡ ②に進んでください。
利用しない場合は 2 または ○(2) を押す
➡「**3** 回線種別を設定する」に進んでください。

```
ケータイオトクサービ ス リヨウ
スル→[1] シナイ→[2]
```

②本機の電話回線を選択する

```
イッパ ン→[1]  IP→[2]
ワカラナイ→[テイシ]
```

一般回線のお客様は 1 または ○(1) を押す

```
ケータイオトクサービ ス
ゴ リヨウ デ キマス
```

設定終了しました。
「**3** 回線種別を設定する」に進んでください。

IP電話サービスのお客様は 2 または ○(2) を押す

```
カニュウデンワ センタクNO.
ニュウリョク シテクダサイ
```

加入電話選択番号（ＩＰ電話解除番号）を入力します。

電話回線がわからないお客様は ○(停止) を押す

```
ケータイオトクサービ スノ
ゴリヨウヲ トリヤメマス
```

設定をとりやめます。
「**3** 回線種別を設定する」に進んでください。

※「ケータイ通話お得サービス」とは
固定電話から携帯電話に電話をかけるときに、自動的に通話料金がお得になる電話サービスに接続する機能です。お申し込み手続き・定額料は不要です。
お買い上げ時はNTTコミュニケーションズの００３３モバイルサービスに設定されています。本サービスの設定は後からでも変更をすることができます。（取扱説明書☞26ページ）

注意

ひかり電話サービス・直収電話サービス・ケーブルTV局が提供するIP電話サービスをご利用のお客様は本サービスをご利用になれませんので「ｼﾅｲ」に設定してください。

メモ

● **「IP電話サービス」とは**
インターネットで使用するIPネットワークを利用して通話を行うサービスです。

● **「直収電話サービス」とは**
NTT東日本・西日本の電話回線を介さずに、直接お客様のご自宅と各サービス事業者を結ぶ電話サービスです。
（例：日本テレコムのおとくライン、KDDIのメタルプラス、平成電電のCHOKKAなど）

加入電話選択番号(ＩＰ電話解除番号)を設定する

ＩＰ電話サービスをご利用のお客様は、加入電話選択番号（ＩＰ電話解除番号）を登録してください。

③加入電話選択番号（ＩＰ電話解除番号）を入力して ○(機能/確定) を押す

```
センタクNO.:
ニュウリョク シテ [カクテイ]
```

文字を消去するには ○(消去/キャッチ) を押す
分からない場合は ○(停止) を押して、
「**3** 回線種別を設定する」に進んでください。

メモ

●加入電話選択番号（IP電話解除番号）の設定は後からでも変更をすることができます。（取扱説明書☞26ページ）

加入電話選択番号（ＩＰ電話解除番号）のご案内（2006年1月現在）

事業者名	サービス名	加入電話選択番号
Yahoo!BB（ソフトバンクBB）	Yahoo!※1 BBフォン	0000p※2
OCN（NTTコミュニケーションズ）	OCN※1 ドットフォン	0000
KDDI（DION）	KDDI-IP電話※1	0009※3
その他のＩＰ電話サービスをご利用のお客様は、ご利用中のIP電話事業者に加入電話選択番号とポーズ入力「p」（(留守)で入力）が必要かお問い合わせください。ポーズ「p」の入力については、「文字の入れ方（親機）」（取扱説明書☞94ページ）を参照してください。加入電話選択番号（IP電話解除番号）は予告なく変更されることがあります。あらかじめご了承ください。		

※1 Yahoo!BB光、OCN光サービス、KDDIメタルプラスはご利用になれません。
※2 Yahoo!BBをご利用の場合は「0000」のあとにポーズ「p」（(留守)で入力）を入力してください。
※3「IP電話対応機器（NTT東日本・西日本提供）」をご利用の場合は「0000」を入力してください。

④入力した番号を確認する

```
0000 デOK?
ハイ→[1] イイエ→[2]
```

間違いがない場合は 1 を押す

```
ケータイオトクサービ ス
ゴ リヨウ デ キマス
```

設定終了しました。
「**3** 回線種別を設定する」に進んでください。

訂正する場合は 2 を押す

```
センタクNO.:
ニュウリョク シテ [カクテイ]
```

入力画面に戻ります。

□3 回線種別を設定する

自動で設定する

自動で回線種別の設定が始まります。
ダイヤル回線１０ＰＰＳをご利用の場合は、手動で設定してください。（取扱説明書☞10ページ）

```
カイセン チェック チュウ
```

……チェック中

プッシュ/ダイヤル20PPSのどちらかに判別されます。

```
プ ッシュ カイセン デ ス
```

日付・時計表示に切り替わります。

```
06年01月01日 00:00
```

……チェック終了

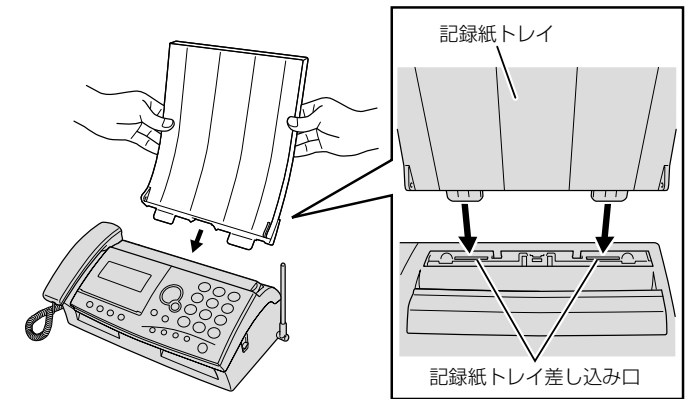
回線種別の自動設定後、「１７７」（天気予報）につながることをご確認ください。
（通話料金がかかります）

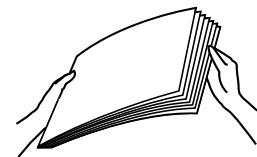
メモ

●電話回線にはご利用の電話会社との契約により「プッシュ回線」・「ダイヤル回線（10PPS・20PPS）」の3種類があります。回線種別の設定が正しくないと、本機からダイヤルした番号を交換局で認識できないため電話をかけたり、ファクスを送ることができません。（電話を受けることはできます。）
●回線の自動判別終了後、「ｶｲｾﾝｼｭﾍﾞﾂｦ　ｾｯﾃｲｼﾃｸﾀﾞｻｲ」と表示されたり、電話がつながらない場合は、手動で回線種別を設定してください。（取扱説明書☞10ページ）
●「ｶｲｾﾝｼｭﾍﾞﾂｦ　ｾｯﾃｲｼﾃｸﾀﾞｻｲ」が表示された場合は、約30秒経過するとデモ画面（販売店の店頭で使われるファクスの機能紹介画面）が表示されメロディが鳴ります。○(停止) を押してデモ画面を終了させてください。
●デモ画面が止まらないときは ○(停止) を押してデモ画面を終了し、○(機能/確定) ○(発信履歴/英数・カナ) 1 1 1 を押してください。

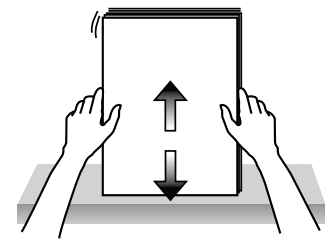
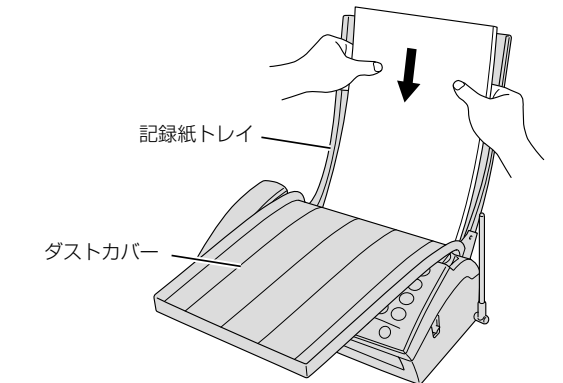
□4 トレイ・記録紙をセットする

記録紙トレイを取り付ける

①記録紙トレイを両手で完全に差し込む

記録紙をセットする

①記録紙をよくさばく

お願い

●記録紙はA4サイズ（210×297mm）のコピー用紙または普通紙をご使用ください。
「原稿・記録紙について」（取扱説明書☞48ページ）

②さばいた側を下にしてそろえる

③記録紙トレイのダストカバーを開け、記録紙の印刷面を裏向きして静かにセットする

注意

●紙をさばかずにセットすると記録紙が正常に送られないことがあります。
●紙づまりを防止するため、印刷された用紙を記録紙排出口の周りにためないよう取り除いてください。
●記録紙を追加するときは、記録紙トレイに残っている記録紙をすべて取り除き、追加する記録紙と合わせてよくさばいてセットしてください。
●印刷中に記録紙を追加しないでください。
●厚さの異なる記録紙を混ぜてセットしないでください。